

親子DEアウトドア～昆虫キャンプ



事業目的：

- ①昆虫の生態を学びながら、昆虫が生息する自然に思いを馳せ、自然環境を大切にするという気持ちを持って欲しい。
- ②人も虫もみんな仲間、繋がっている（生物多様性）という意識付け、生き物を大切にするという心を持って欲しい。
- ③野外活動を通して、親子の絆や、参加者同士のつながりを深める。

◆参加者数：10家族30名

◆1日目、まずは好きな虫の名前で自己紹介。参加者同士すぐに打ち解けていました。午後は農用の蜜づくり。バナナや砂糖を使って家族ごとに作りました。そのあとはお待ちかねの虫捕り～草原編～！子どもたちは村中を走り回って、バッタやトンボなどを捕まえていました。夜のライトトラップにはあまり虫が集まりませんでした。夜の昆虫観察では、カブトムシやクワガタムシが樹液に集まる様子を観察して捕まえることが出来ました。宿泊棟近くではセミの羽化シーンも見れて、みんなで感動。2日目は、農回収と野外での昆虫観察。樹液の蜜を吸うオオムラサキの姿に、参加者全員大興奮！しばし撮影会となりました。午後は生態系ピラミッドで生き物同士のつながりを学びました。最後は虫のさよなら式を行い、昆虫キャンプは幕を閉じました。今回の昆虫キャンプを通して、虫や虫が生息する自然に目を向けてもらい、生き物や自然を大切にすることを育んでほしいと思います。(文責：袖山)

担当スタッフ：こと、すすか、くどうー、もっちー、みよっしー、タップ、コーチ、う～ま、そでやん